

神功皇后と玉島（1/2）

分野 歴史

地域 浜玉

◎地図・写真・統計資料など

■玉島神社と神功皇后

神功皇后が、玉島で鮎を釣り給ったのが、367年とされている。現在、浜玉町玉島の玉島川の清流を見下ろす高台の上に「玉島神社」がある。太古の昔、この高台の丘は、海岸に近い島であったと。神功皇后は、海神から得た、「満珠（みつたま）」と「干珠（ひるたま）」の二珠をしばらくこの地に安置されたので、「珠島」といい、のち「玉島」と呼ぶようになったと伝えられている。玉島神社は、一名「神功皇后宮」とも呼ばれているが、社伝によれば、欽明天皇の頃、「聖母大明神（しょうも）」の神号を賜ったといい、土地の人は、「聖母（しょうも）様」ともいっている。

■玉島の地形と鮎

このように説話とはいえ、長い歴史の間、皇后の鮎釣りの場所を玉島神社下付近の玉島川と決めてしまっているが、当時所伝の場所で鮎を釣ることができたであろうか。ここで、神功皇后の時代（古代、強いて言うなら、5、6世紀ごろ）は、玄海（唐津湾）は、現在の玉島川沿いに深く玉島の方へ湾入し、波は頰巾振山（鏡山）の麓を洗い、対岸の城山の麓まで湾曲した磯続きと考えるべきである。勿論、虹の松原や浜崎、そして、大江付近も海底にあり、玉島川は現在の五反田付近を川口としていたと思われる。さきに述べた様に、現在の玉島神社の高台の地は、海岸に近い島であったと伝えられており、付近の地形からして肯定される。

このような地形を考える時、果たして現在の所伝の川辺、「御立石」付近に、鮎が生息していたであろうか。（説話を無理に究明し、理論づけること自体がむりであるが）もし、この鮎釣りの地を強いて求めるならば、更に玉島川をさか上り、七山村の「柳瀬」から「鮎返」の間とするのが適当であろう。

～2/2へつづく～

◎引用・参考文献（出典）

- ◆『七山村史』
玉島神社 P141
皇后御立石 P142
玉島川 P144
- ◆『松浦と万葉』 清水静男著
- ◆『浜玉町史』

◎もっと詳しく知りたい方は

唐津市近代図書館へ
お問い合わせください。

■電話：0955-72-3467

■ホームページ：
http://tosyokan.karatsu-city.jp/hp/cnts_lib/index.html

神功皇后と玉島（2/2）

分野 歴史

地域 浜玉

◎地図・写真・統計資料など

～1/2からつづく～

■万葉集と玉島川

『万葉集』巻5にある「松浦川に遊ぶ序」の松浦川は、現在の浜玉町玉島にある玉島川である。この時代は浜玉町平坦地の大半は海底にあって、玉島川は鏡山の麓を西へ流れ、今の松浦川に注いでいたという。今の松浦川は、古代では栗川（くりがわ）と言っていた。そこで、万葉集「玉島川周辺の歌 巻五」としては、15首を数える。その中の1首、大伴旅人の作と言われる歌を紹介する。

漁する海人の見どもと人はいへど 見るに知らえぬ良人の子と

原文 巻5 853

阿佐里須流 阿未能古等母等 比得波伊倍騰

美流尔之良延奴 有麻必等能古等

あなたは貧しい海人（漁師）の子と言ったけれど、わたしは一目みてわかりましたよ、あなたが良家の子女であることが、と詠んでいる。このあとに乙女の返歌、そして、それに対する旅人の返歌と続く。また、こんな歌もある。

松浦川七瀬の淀はよどむとも われはよどまず君をし待たむ

原文 巻5 860

麻都良我波 奈々勢能與騰波 与等武等毛

和礼波与騰麻受 吉美遠志麻多武

ところで、この「七瀬の淀」の場所ですが、ある人は浜玉町下柳瀬の下流にある「鵜の首」というが、おそらく鵜の首のように細く曲がり、淵の深い景観からであろうが、しかし、「七瀬の淀」は、「数多くの淀」と考えたがよい。土地の古者が、少年の頃は「……淵」と呼ばれるい深淵な淀が幾つもあったが、今は深淵な淀はなくなっている。

◎引用・参考文献（出典）

- ◆『七山村史』
玉島神社 P141
皇后御立石 P142
玉島川 P144
- ◆『松浦と万葉』清水静男著
P6、9
- ◆『浜玉町史』

◎エピソード・伝承・うんちく など

- 神功皇后が釣りに使った、竹竿の林が今も近くにあると云う。
 - 鮎という、漢字は魚へんに占うと書く。占ったらあゆが釣れたので、このように書くとか言う。語源は、そうではないが、このように覚えておけば覚えやすい。
- 歌碑 玉島神社 浜崎駅近くの松原



玉島神社
神功皇后を祭る。鳥居には「神功皇后宮」とあり、一名「聖母様」(ショウモサマ)ともいう。



左: 神后垂綸石碑
亀井昱(昭陽)の撰井書

右: 神后御立石(垂綸石) 神功皇后がこの石の上から釣りをされたという伝説の石。玉島川のほとりにある。(浜玉町玉島「玉島神社」下)

◎もっと詳しく知りたい方は

唐津市近代図書館へ
お問い合わせください。

■電話：0955-72-3467

■ホームページ：
http://tosyokan.karatsu-city.jp/hp/cnts_lib/index.html